

# いざ小学校教員へ！

## 子どもの心にやる気が生まれてくる教育実践力を育てます —あきらめずに自分の夢を実現しよう—

小学校教員養成特別コース長 關 浩和



近年、子どもの学ぶ意欲や規範意識、社会性の低下など、複雑・多様化する学校教育の課題に対応できる高度な専門性と豊かな人間性・社会性を備えた実践力のある資質の高い教員が求められています。

小学校教員養成特別コースは、大学を卒業したばかりの人や社会人など小学校教員免許状を取得していない人を対象に、学部教育で取得した専門性や社会経験を生かして、学校教育の課題に対応できる実践的な指導力・展開力を備えた教員を養成します。

本コースの教育課程は、主として1年次で小学校教員免許状取得に必要な科目、2年次で専門科目と5カ月にわたる実習科目、3年次で共通基礎科目と教育実践研究・インターンシップ等を履修します。専門科目は、学級づくりと授業づくりを柱とする15科目を開講しています。いずれも学校現場の実践と理論の融合を図り、学生同士の対話・省察を重視し、実践からの「知」を創造し構築できるように展開しています。特に、2年次に設定される実地研究Ⅰ・Ⅱでは、兵庫県内の連携協力校において実施します。この実習は、教育実践研究（アクション・リサーチ）と連携し、実習校の持つ課題に即した研究課題や研究仮説の設定、研究計画の策定を行い、具体的な課題解決方略に基づいた検証授業を行います。連携協力校のメンター教員、大学の修学指導教員が連携して、実習指導に当たり、大学院生の皆さんを即戦力として活躍できる小学校教員へ導きます。

子どものやる気や可能性を引き出し、上手に伸ばしてあげるのは教員の大切な役目です。子どもの成長にきっかけを与えることのできる教育実践力のある教師になってみませんか。年齢、今置かれている状況は全く関係ありません。真剣に学校教育について学んでみようと思った時が、再スタートの時です。一歩前に踏み出しましょう。熱意ある方の入学を教員一同、期待しています。



学生は、全国の大学の卒業生と社会人経験者からなり、専攻分野も多様ですが、それぞれが歩んできたキャリアが生かされるコースとなっています。



### 夢へ挑戦すること

壽 慈さん

私は、小学校教員に憧れを抱いていましたが、教員養成系では無い大学へ進学したため、民間企業への就職を考えていました。しかし、「やはり教員になりたい」と決意し、本コースに進学しました。本コースの先生方は、現場経験が豊富なだけでなく、各分野で活躍されており、そのような先生方の講義には毎回、感銘を受け、「目から鱗が落ちるとはこのことか」と思ったほどでした。また、2年生の後期には、4カ月の実習があります。長期に渡る実習では、「なぜ教師になりたいのか」「どんな教師になりたいのか」と原点に立ち返って考えさせられました。そして、生半かな気持ちでは教職・教職はつとまらないと実感し、覚悟を持つことができました。実習を通して、机上の勉強では得られ

ない貴重な経験ができ、その経験で学んだことや感じたことは、かけがえのない財産になります。さらに、教員採用試験のサポートも充実しており、筆記試験や実技試験、面接の対策等を手厚く指導してくれます。このように、整った環境の下、多くの人との縁に支えられ、成長できるのが、本コースの魅力だと思います。

# 子育てしながら夢を実現

紫垣 万里子さん

約10年間幼児教育に携わる中で幼小接続期に悩む親子を目の当たりにし、私自身が幼小をつなぐ架け橋になりたいという思いから本コースに進学しました。子育てをしながら大学院で学ぶ道を選んだことに大きな不安がありましたが、息子も本コースの仲間や先生方と親しく関わらせていただき、ここでしかできない貴重な経験をたくさんすることができ、今では本コースに進学したことは最善の選択だったと思っています。本コースは大学から進学した学生、様々な業種の社会人経験を経た学生が全国から集まっています。先輩後輩の垣根を超えて、多様な価値観や視点を持った者と意見を交わしながら教育について学んでいくことで、自己を振り返ることができ価値観や視野も広がります。また、現場経験豊かな先生方の講義は、教師として必要な専門的知識や技術などを一から丁寧に教授いただけるので教育関係に初めて足を踏み入れる学生でも安心して学ぶことができます。先生方からの「より質の高い教師になってほしい」という熱い思いを受けることで、自分自身もより高みを目指していきたいという向上意欲が沸き夢を叶えるための原動力になります。

ここで一緒に夢を叶えましょう。こちらで学ばれる皆さんの学びがより豊かになることをお祈りしています。



## より良い教師を目指し、切磋琢磨する場所

小出 真人さん

教員養成系の道とは全く無縁だった私が、「教師を目指す」という新たな人生の一步を踏み出そうと決意したのは、30歳を過ぎ、それまでの新聞記者としての生き方に区切りをつけようと考えた時でした。一般的に見ると「オールドルーキー」になります。私のような社会人経験者や他学部からの進学者ら、幅広い年齢層に対して門戸を開き、小学校教員になるためのきめ細かいサポートを提供していることが、本コースの特徴の一つです。

講義では、理論と実践とのバランスの良い学びが提供され、12週にわたる長期実習を含む実地研究では、学校現場の実態を知るとともに、実践的な授業力、対応力などを身に付ける機会が設けられています。このように充実した環境の下、多様な価値観を持った学生が集い、より良い教育の実現を目指して日々切磋琢磨し、より良い教師になるための努力を続けています。志を持てば、一日一日をととても有意義で、実りのある学生生活を過ごすことができる場所です。

## 夢の教師を目指して

小林 千賀美さん

29歳のときに、一度は諦めた教師の夢を一生の仕事として取り組みたいと決意し、勤めていた会社を辞め、本コースに進学しました。先が見えない時代、自分が社会に出て苦しい経験をしてきたからこそ、「やればできるかもしれない」と夢を持った子どもたちを育てたいと思い、様々なことを子どもたちに教え伝えることができる「小学校教員になりたい」と同じ志、異なるバックグラウンドを持つ仲間と共に、教育について一から学びながら、教員採用試験の勉強に現在取り組んでいます。

また、勉強以外にも、自身の教師力を高めるために様々なことに挑戦しています。大学院に進学してから日本文化を学ぶために茶道部に、楽器演奏能力、音楽会などの合奏指導力を高めるためにオーケストラ部に入学し、学部生と共に日々活動に取り組んでいます。

その他にも、スクールサポーター、2017年に開催された愛媛国体や神戸マラソン運営のボランティア活動等に積極的に参加し、また、外の教育現場が見たいと思い、1年次の夏季休暇中に、大学の主催するフィンランド海外研修に参加しました。

フィンランド海外研修では、ユヴァスキュラ大学での講義、附属小学校・中学校・高等学校の学校現場の視察を通して、フィンランドの教育制度、日本の教育との違い、文化について学び、研修に参加した他コースの大学院生、学部生と共にフィンランドの学校教育、日本の学校教育について語り合う貴重な機会を得ることが出来ました。

本コースでは、現場経験豊富な先生方による小学校教員になるための実践力を高める授業、4か月に渡る実習、充実した教育関係の施設、手厚い教員採用試験サポート体制以外にも、様々なことに挑戦し、学校現場に出たときに必要な教師力を高めることができる環境があります。こうした素晴らしい環境の中で、仲間と切磋琢磨しながら学校教育について学び、「小学校教員になる夢」を達成することができるのが本コースの魅力だと思います。

